



平成 21 年 6 月 29 日

ネモテック・テクノロジーより 最先端ウェハーレベルレンズ量産開始のお知らせ

モバイルアプリケーション向けカスタムウェハーレベルカメラメーカー、ネモテック・テクノロジー（本社、ラバト、モロッコ、代表、ジャッキー・パードリー）は、最先端ウェハーレベルオプティクス（WLO）技術の量産承認テストを完了し、ウェハーレベルレンズの供給を開始致しました。一枚のガラスウェハー上に、リフロー対応材料にて数千個ものレンズを同時に構築出来るこの技術は、超小型レンズ製造のプロセスを大幅に簡素化し、より低価格で高品質なカスタムウェハーレベルカメラモジュールの実現に大きく寄与します。

当社の完全リフロー対応のウェハーレベルレンズを使うカメラモジュールは、携帯電話等の PCB 基盤上に、他の電子部品の表面実装と全く同一の半田リフロープロセスにて、直接、そして非常に効率良く実装することが出来ます。同一の表面実装プロセスを、製品製造サイクル全てに一貫して使うことで、より効率的な製品製造が可能となります。また、当社のウェハーレベルレンズは、少ない部品点数で大変優れた光学特性を実現しており、完全な固定フォーカスレンズで有ることから、カメラ製造上の煩雑なマニュアルフォーカス調整も不要となり、製品製造コストの更なる削減を可能にします。

ネモテック・テクノロジーでは、高性能なウェハーレベルレンズをお届けするため、大変厳しい社内量産承認テストを実施しました。すべての試験が **Standard Mobile Imaging Architecture (SMIA)** に準拠しており、使用材料全てのリフロー対応試験や、最高水準の高熱テスト、太陽放射耐久テスト等が含まれております。

ネモテック・テクノロジーの **CEO**、ジャッキー・パードリーは“より高度で洗練されたウェハーレベルでの製造を特徴とする当社のウェハーレベルレンズが、幾つもの大変厳しい量産承認テストの全てに合格したことは、当社の製品が最高の性能と高いコスト競争力を持ち得たことの証明になると信じています。市場は、ウェハーレベル技術を待ち望んでおり、ネモテック・テクノロジーが世界で最初のウェハーレベルレンズ及びウェハーレベルカメラの大規模量産企業となることに大きな喜びを感じています”と述べています。

ネモテック・テクノロジーは、モロッコのマイクロエレクトロニクス技術開発の中心地であるラバトテクノポリスパーク内に所在し、アフリカで最初のクラス 10 クリーンルームを持つ 10,000 m² の施設にて最高品質のウェハーレベルレンズやウェハーレベルカメラを量産してまいります。



ネモテック・テクノロジーについて

ネモテック・テクノロジーはモバイルアプリケーション向けカスタムウエハーレベルカメラメーカーです。当社はおお客様の要望に沿った、ウエハーレベルパッケージ、ウエハーレベルオプティクス、ウエハーレベルカメラの設計から製造まで請け負います。当社はモロッコの、Caisse de Dépôt et de Gestion (CDG)の出資を受け、2008年5月に設立され、ワールドクラスのクリーンルームと製造施設を、モロッコのマイクロエレクトロニクス技術の中心地である、ラバトテクノロジーパーク内に保有しております。

詳細は、<http://www.nemotektechnologies.com/>をご覧ください。

ネモテック連絡先

Ali Elyazghi
Marketing Communications, Nemotek Technologie
Tel: +212 5 38 01 40 07
Email: a.elyazghi@nemotek.ma

ネモテック連絡先（日本）

小坂 昇
グローバルアライアンス株式会社
Tel: 03-5550-5771
Email: kosaka@g-alliance.co.jp